# 地質調

(昭和八年度事業報告) 查 所 報 告

第百十六號

地質調查所報告 第百一

目次

昭和八年度事業報告

第百十六號

昭和九年九月

告

目

次

地質調查所創立五十年記念祝賀會 附 錄 職

員

七頁

六頁

五頁

一頁

八頁

七頁

四頁

一頁

出

版

物

庶

務.....

庫......

文

鑛

物

陳

列

館

分

析

係.....

地

形

係

地

質

係 .....

地 質 調 査 所 長 金 原 信 泰

況 千 八 ヲ 谷 年 视 技 七 察 師 ハ セ 本 ŋ 所 八 ヺ 代 表 互 倸 シ テ 北 之 米 = 參 衆 列 或 2 序 ヲ 於 以 テ 第 歐 + 洲 = 渡 航 際 主 地 要 質 國 學 1 地 質 調 查

行 IJ

,

狀

因 昭

テ 和

月

3

IJ

月

=

IJ

合

內

=

テ

六

回

國

會

議

開

催

セ

事 ラ

業 レ

進 A

地 質

圖 幅 調

カ

IJ

本

年

度

=

於

テ

調

套

シ

Ŋ

ル

七

萬

五.

分

地

質

副

幅

ハ

其

數

Ŧî.

シ

テ

內

調

査

完

結二、同未完

三ナ

査

其

圖 幅 名 調 查 員 其 他 左 表 = 示 ス

如

シ

南樺	新夏	<b>1</b>	石川殿	~	本年		鹿	Ħ	Ħ	佐	横	(圖
太油田	· 爆 女 昆	承 子 引	縣 洲鹿 郡島	調	<b>废</b>			奈	振	•		楅
щ		是尤	小郡 木北 町大	査	於テ		屋	久	島	伯	手	名
	<b>ジ</b> 信	ŧ	市谷ノ利江	件	施 行	一	飯	赤	鈴	石	村	<u></u>
	**	花花	機に強力	17	シ	特	塚	木	木	井	山	調
	<b>条书金言</b> 医	式会	珠地	名	タル	別	技	技	技	技	技	査
		ax.	災	$\overline{}$	特別	調	前	師	師	師	師	員)
植	紺	植	飯		調	査	至自	至自	至自	至自	至自	
他	梱	旭	拟	調	査ハ	.H.	同昭	同昭	同昭	同昭	同昭	9
村	野	村	嫁	-4.	總		和九	和九	和九	和九八	和八八	外
技	技	技	技	查	計		年年	华年	年年	年年	年年	調
				員)	八 件		三二	==	<b>Ξ</b>	_ <del>+</del>	十六	查
神	手	師	師		=		月月	月月	月月	月月	月月	期
昭	昭	昭	昭		シテ		三二十十	+=	十 六 六	十二十一四	十二 十 九七	間
和	和	和	和	野	其		一四	四				<u>:</u>
八	八	八	八	2-3	件		日日	日日	日日	日日	日日	
华	年	年	年	外	名調		本年	本年	本	本年	前年	
至自	至自	至自	至自	調	查		年度着	年度	年度着	年度	年度:	
十六	六五	六五	五五		員野		<b>着</b>	度着手、	<b>着手</b>	·废着手、	- 度着手、	記
月月	月月	月月	月月	査	外		調査	調	調	調	調	
-1-4-	二十	++	+ -Ŀ	期	調査	•	査 未 :完	<b>査</b> 未完	査 完	<b>査</b> 未完	査完	
五九	十八	一八			期		` 元	元	結	元	結	
нп	日日	日日	目目	間)	間							事
					左ノ							ن
					如							
					シ							

1													
	千葉縣君津郡木更津町地下水	神奈川縣三浦郡西浦村鹿島地下水	關領東印度鉛鑛床	(調 査 件 名)	本年度ノ受託調査ハ八件ニシ	三、受託調		鹿兒島縣奄美大島石油露頭	山口縣長登鑛山電氣探鑛試驗	靜岡縣伊東溫泉	長野縣金鷄鑛山	兵庫縣夏梅鐵山附近「ニッケル」缋	北樺太油田
	千	植	鈴	調	テ其	查	-	飯	糾	渡	渡	渡	飯
	谷	村	木	查	) DL			塚	野	瀬	瀬	渱	塚
	技	技	技		件名						44.	.1-1-	4-1-
	師	師	師	.員	調			技	技	技	技	技	技
-	昭	昭	昭		査員			Ġij	手	師	<b>Gip</b>	師	師
	和八年	和八年	和八年	野	其他			昭	昭	昭	昭	昭	昭
	至自	至自	至自	外	左			和	和	和	和	和	和
	1-1-	十十	土口九六	調査	表ノ			九	八	八	八	八	八
Ì	月月	月月三二	月月二	期	如			年	年	年	华	年	年
	一十	三十十七	九十	間	シ			至自	至自	至自至自	至自	至自	至自
	日日	日日	日日	•				==	++	十十十九	八八	七七	九七
-	-							月月	月月	月月月月	月月		月月
	千岡葉	津	福	<u>-</u>				二 ++	+=	十十六十	六二		++
	縣 知事	<b>b</b> 1	P =4a	調査				==	六七	五五		三七	七三
	田事	田	本	申				日日	日日	日日日日	日日	日日	日日
	文	素	貞	請 人)									

=

彦 喜

갞	=	高	大八	福島
П	重縣	知縣	分縣	縣
縣	<b>海</b> 郡	高	豐	耶
都	重	岡	後	郡
濃	郡	郡	國	岩月
都	富田	大杉	西國	村
	一門	村	東	沿ノ
金	附	小	郡	原
峰	近	Ш	虞	石油
鑛	地	滿	<b>金</b>	徵
迅	下 水	後鍍	鑛山	候地
	```	37.PQ	pu pu	- E
渡	Ŧ	鈴	渡	飯
瀨	谷	木	潮	塚
技	技	技	技	技
師	師	師	師	御
昭和九年	昭和九年	昭和九年	昭和八年	昭和八年
至自	至自	至自	至自	至自
===			++	++
月月		月月	月月	<u>一</u> 月月
		=	, - , •	$\Xi$
+		一十八	-5	五十七
HE	日日	日日	日日	ны
·	-			
池	稿 橋田 町	翔	土	阗
田	長本	林	子	田
岩			登	
Ξ	謙	敏	久	市

地 (甲) 形 測 係

量

롧 幅 測

量

特 别 測 量

度 縣 好 量 於 間 テ 炭 地 施 坑 行 附 名 シ 近 B ル 久 特 (測 别 松 測 量 技 量 員 手 ハ 左. 1 昭 如 測 2

水

年

稲

(測 島

本

年

度

=

於

テ

飍

幅

測

量

ハ

之

ヲ

施

行

セ

ス

和八 4: 至自 量 六五 期 月月 二十八 日日 間

記

地質保植村技師ノ調査ニ伴フ

事

四

郞

郞 吾

	日	八	横	(圖)	本年		南	(in	以上	П	靜岡
				ग्नि	度		樺		1		縣
				4	二於			量	外樺	縣	伊
	振			幅	<b>デ</b>		太		太	長	東
乙)					施			地	廳	登	沿出
				名	行	=	神		1	鏣	泉
製	島	代	手		シ	圖	tra	名)	囇		附
	~~~		~		タル	幅	Ħ		託	叶	近
	鈴久	鈴及	鈴及		圖	經	武		依	及	久
-	松	Щ	, JII	擔	幅	緯		測	IJ		
圖	木	木	木	當	經	度	田	量	测	ΙΙ	松
	技	啒	喴		緯	計	技	員)	量	喴	技
	宣工	可计	THE ST	者	度	算	手	0	=	託	手
	准士	准礼	雇託		計算	<del>-71-</del>			從事		
	-4-	-1-	-1-		カ		昭和	<u></u>	セ	昭和	昭和
	本	本	本		12:	,	八年	训	12	八	八
	年	年	年	$\circ$	1		_	量	モ	年	年
	度	废	度	記	如		至自		1	至自十十	至自十十
	着	着	着		シ		十六 月月	期	たノ		
	手	手	手				十十七七	問	如	月月十十十	月月十五十五十二五十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十
							日日	(iii)	シ	六七日日	五.
	完	完	完								
		)					師樺			地	地
	成	成	成				ノ太 調廳	<u>-</u>		質	質保渡潮技師
	PX.	八人	13%				査ノ	記		係紺野	渡
							ニ蜴 伴託			對技手	技
				事			フニョ			手ノ	部ノ
							y			記制	訓
							地質			查	查
							係植	事			伴っ
							村	_			
							地質保植村技	*			

圖 幅

七

萬

五

千

分

圖

幅

地

形

原

圖

1

本

年

度

中 =

完

成

シ

B

ル

モ

1

其 數 三、着

手

後

未

完

成 1 Æ 1 其 數

八 シ テ 其 圖 幅 名 製 圖 昌 其 他 左 表 1 如 シ

名 松 來 山 製 田 圖 孎

圖

幅

員

大

Œ

+

 $\equiv$ 

年

废

着

小 Ш 宮 田 Щ 孎 技 手 託 託

昭

年

着

昭

和 和

年

度 度

着

年 年 年

完 完 完

Œ

+ 六 六

几

年

废

煮

未 本 木 本

高 勿

葉

喜 見 松 Ш 技 技 技 手 手 手 昭 大

小 相

技 技 手 手 昭 昭

> 和 和 和

着

未未未未

着

着

原 津 田

笹 小

丸横宿茂口秋平千

丰 本

岐

技

日

振

島 龜

鉛 土 神 奥

木

本 昭 和 年

七 七 七

年 年 年 年

度 度 度 度

着

田 原

村

技

手

度

着

手 手 手 手 手 手 手 手 手

完 完 完 完 完 完 度 度 度

手 毛

本

年 年 度 度

着 着 手 丰

未

完 完

未

成 成 成 成 成 成 成 成 成 成

成

本年度二於テハ特別製圖二從事シタルモノ

ナシ

分 析 係

本年

度二於ケル分析品目、個數、成分檢定數細別左表ノ如シ

右ノ外工業品規	鉛	タングステン鏡	銅鏡	ニッケル鍍	硫化鐵鍍	砂鐵	金 銀 鐵	天然セメント	岩石	(品 名)
格統一										個
調査會	八	-		一三九	五.	=	一四六	_	三八	数)
二於ケル分析	八	=		一六四	110	<u></u>	三七一	六	111 111	(成分檢定數)
法制定	合		石	硫	油	溫	鏣	マ	п "х	<u>a</u>
ノ爲前年京	計		炭	黄	頁岩	泉	物	ガン鍍	ルト鏡	名)
度ヨリ引續キ	三七		-			nrt.				(個数)
研究分析ニ從事	1,01		八 1六			五四	11.1	三六		(成分檢定數)

## 鑛物陳列館

後 者 頓 新 1 ヲ 本 年 シ 參 見 7 考 Fi. 度 集 = 月 = 收 供 + 於 七 テ t ス H ハ ル ル 前 創 七 ヲ 得 年 1 立 B Ŧi, 废 ナ + = ル ル 年 51 ヲ ハ 以 誠 記 續 テ 念 + = 水 未 欣 會 館 B 快 ヲ 本 公 ŀ 機 開 邦 1 ス 產 シ・テ 1 ル 鑛 爲 ٢ 愈 メ 物 **=** 其 ۲ Ħ Z 之 整 シ ナ ヲ 備 ゔ IJ Ξ 然 公 ヲ + 開 急 V 數 丰 1 シ 漸 種 大 £ 當 震 ヲ 7 缺 所 災 Ŧī. キ 1 以 月 其 標 來 -E 他 本 始 旬 ハ ヲ = x 總 テ 以 E 尙 \_. テ テ 將 不 大 般 備 震 觀 其 1 災 覽 整

Ξ 室 陳 ハ 列 化 館 石 ハ ヲ  $\equiv$ 藏 室 シ 3 其 IJ 成 他 第 IJ --第 室 ---室 = ハ ハ 外 主 國 ŀ 產 シ テ 1 標 本 本 邦 產 ヲ 出 鑛 陳 物 及 シ 尙 岩 石 各 室 第 \_ = 室 ハ 水 ハ 所 主 出 r 版 シ = テ 係 應 用 ル 各 鑛 種 物 地 第

本 年 廖 參 觀 者 ハ 昭 和 八 年 Ħ. 月 75 至 同 九 年  $\equiv$ 月 末 日 7 テ 約 四 百 Ŧī. 4. 名 ナ IJ

圖

並

=

寫

真

ヲ

揭

ヶ

A

IJ

陳

列

室

赂

圖

ハ

左

=

示

ス

カ

如

3

點

無

シ

۲

セ

ス

將

來

盆

×

完

成

=

努

カ

セ

2

ト

欲

ス

ル

E

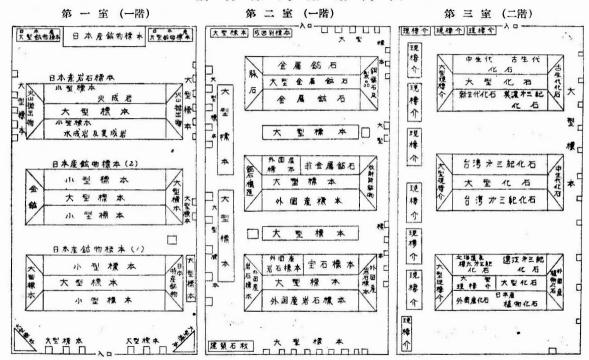
1

ナ

IJ

ケ B 年 ル 废 標 內 本 = 購 モ 亦 入 多 セ 7 ル 茲 標 水 = 寄 ハ 贈 鑛 者 物 芳 \_ 名 點 化 1 밆 石 目 百 ヲ 四 錄 + \_ シ 以 點 テ ナ 謝 IJ 意 叉 ヲ 有 表 志 者 ス 1 好. 意 = 3 IJ テ 寄 贈 ヲ 受

### 鑛 物 陳 列 館 案 內 圖



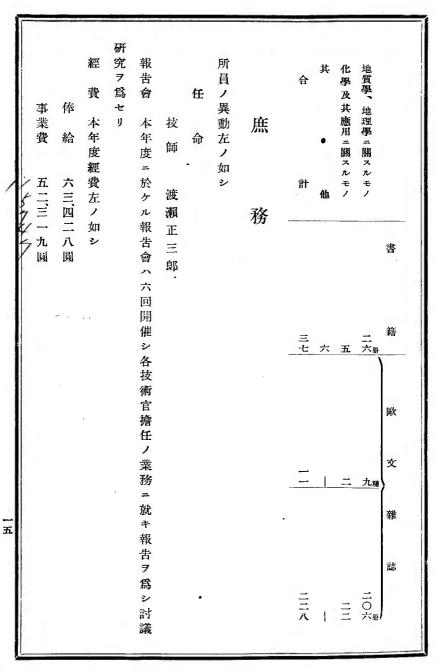
						•										
= ツ	堇	雲	螢	陽	新	滿	紅	鐵	球狀	明	鐵苦	ラド	含水硅	炭	(III	
ケル	靑			起	熔		安	白雲	花崗	礬	土尖晶	ラム鐵	酸滿俺鑛	母	H	
鑛	石	母	石	石	岩	俺	鑛	石	岩	石	石	鑛	=	炭	月)	
兵庫縣養父郡夏梅鑛山	神奈川縣足柄上郡三保村箒澤	ブラジルサンパウロ州	朝鮮黃海道載寧	滿洲吉林省間島三道溝砂金地	伊太利ベスビアス火山	日本産滿俺鑛ョリ製出シタル滿俺	鹿兒島縣日置郡伊作村平鹿倉第一日本鑛山	朝鮮忠淸北道月田金山	朝鮮慶尚北道尚州郡尚州	朝鮮全羅南道海南郡玉埋山	福岡縣糸島郡今宿村長垂	栃木縣上都賀郡足尾鑛山	岩手縣九戶郡野田村玉川鑛山	宫城縣志田郡三本木町長坂炭山	(產 地)	
中	櫻	內	大	βnJ	Щ	秩父電	同	同	木	高	木	貴	同	Щ	£	
本	井	藤	井上	部	根	氣工			下		下	志		井	寄贈者	5
	欽		義	安	新	業株式			龜	壯	龜	敏		景	氏名)	
明		雄	近	積	次	會社	人	人	城	吉	城	男	人	吉		

					1,	-					-		-
Ĵ.		會	大學、學	官	交	四箇處外	本年度上		鍾	赤	含ニツ	7	紅
	計		會、圖		換	一個人	本邦ノウ	文	乳	鐵	ケル磁硫	1 .	安
他		社	書館等	廳	先)	十名二	官廳、大		石	鑛	鐵鑛	鑛	礦
					(箇	シテ内譯左表ノ	學、學會、會社等目	庫	茨城縣久慈郡上	新潟縣東蒲原郡	カナダサツドベ	ニューカレドニ	鹿兒島縣日置郡
	八二		四六	==	數	如シ	リ圖書ノ寄		小川村鹽	東川村	リ1 鑛山	ア	伊作町第二
					(地質		贈ヲ受ケタ		澤金山				一日本鑛山
	Ξ	1	ı	=	圖 入		ルハ交						···
					— <u>}</u>		换		長	金	千	增	木
					(報		先八十		谷川	堀	谷	田	下
					文				<i>)</i> '		好	屋	
	-1-^		pa	_	<b>巻</b>		<b>箇處、其</b>		廣	鑛	之	商	龜
	七六〇	1111	四六九	二六八			其他十		藏	Щ	助	會	城

學、學會、	官	(共	計	會	大學、學會、恩	官	(交 換	其他三百九十二	本邦ノ官廳、大	合	計	個	大學、學會、四	官
岡書館 等	驗	他		社	圖書館等	颴	先	五箇所ニシ	學、學會、圖	計		人	圖書館等	顣
六五	八四		六〇	四	===	三四	簡所數	テ其寄贈圖書	書館會社及四					
1 四中	一六九			Л	六七	四九	報質調査所	書及部數等左	個人ニ對シ本		四四	0		=_
11 11 11	四二二		111011	1:0	·		地質圖幅	ノ如シ	所出版物ヲ發					
11 11 11 11	四二		mom	<u></u>	ー六二		同說明書		送シタルハ交	_ 六	=	=	1	1
1.4	八五		六三	· 四	三四	五五	一地質調査所		人換先六十箇所	八〇二	四二	一四	<u></u>	æ

	合 1	物大 (其 )	物大地館學質計	(交 換	十一箇處ノか外國ョリカ	· 合	個會
	音fr 1	書會他	書會 查 等博 所	先	內百二十四 本所 = 圖書	計	
	七二四二三	九	六四二	歐羅巴	四箇處共		人 社
	四四七一	<u>六</u>	三二七九八	亚南 米 利 加北 	他ラレシ	四 三 五 九 五 五	三三三八八
	七五	五	_ 二	細型利豪	一箇處及の地質	<b></b>	
	<u> </u>		ቲ 二 표	太 亞刺 阿 弗	個人四名	大 五 三 六 二	+ -
	-t:		六 一 五	加加	アリテ	一、三九二	四七四
	五二〇六四	=======================================	二七四四九五	計 地)	表示ス質物館	<u> </u>	五 〇_
=			<u></u>	質 圖 九	レバ次ノ	二三九二八二六八	四 七 四 五 〇
	五比		五五七十七	形圖翻翻	如 交 換		
	八 六 八 二 四 四	<b>Л</b> О	七 五 二七八 六 二	文 書	先 百 八	四六六六	三八八八

購入圖書ハ書籍三	本年度新二交換ヲ	個 物 館 (	(其 他)	外國ノ地質調査所   外國ノ地質調査所   物 質 調 査 所 物 學 學 會 物 第 先 )
十七册、歐	開始シタ	八六七一六		<ul><li>取 程</li><li>と 力</li><li>と 力</li></ul>
文雜誌	ルトコ			To a
十一種	中三箇上	四七   三四		型 圖 無 書 <u>七九八型</u> 館
二百二十	處アリ	九十十十二		利藻 等 太 二 九 二 七 <u></u> <u> </u>
- 八 冊 =		<u> </u>		門 ・ 版 利 ・ 物 ・ フ ・ フ ・ カ ・ フ ・ フ ・ フ ・ フ ・ フ ・ フ ・ フ ・ フ
シ テ 即		一 九 一 一 三 八 一 三 四		である。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
チだノ・		三〇六六   四二		報地 質調を受験を表現した。 一一六一三一十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十
か・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		八 六 五 三 五 〇 二 九 九		交換先百 四〇六 四〇六
		八 六 五 三 五 〇 二 九 九		同上記明 四〇九 五 箇



圖

幅 地

質

說

明

書

本 酒 狁 莊 田 島 圖 圖 圖 幅 幅 幅 加 成 豆

世 田

田 飍 圖

温 幅

幅

質 髷

花 輪 幅 圖 幅

田

幅

地

昭 和 七 年 废 事 業 報 告 地

質

調 年

查 度

所

告 テ

本

=

出

版

シ

B

ル 찚

書 左 1 如 シ

第

Ŧi.

號 報 於 出

版

物

工 工 工 エ エ 工 エ 技 技 技 技 技 技 技 師 師 飾 伽 師 師 師 伊 三

> 原 土

敬

之

知

赤 木

F

貙

城 .

商 商 商 商

商

村 村 村

酹

商

Щ 111 Щ

賢 賢 賢

助 芳 健 地 質 譋 查 所 長

金

原

信

泰

常 地 地技、所 技 技 質 磐 質 長 調 保長師 炭 成 本 加 邮 師 技 套. 田 田 莊 世 diti 地 所 第 圖 圖 田 金 飯 干 渡 Ξ 幅 幅 圖 質 覽 凮 幅 塚 谷 原 邊 調 磐 保 好 信 娍 久 之 Ŧī. 査 或 郎 助 古 泰 石 所 300 城 職 郡 上 員 技師、分析在 技師、分析在 技 遠 野 師 附 監保 近 昭 地 植 石 大 和 質 村 九 井 說 野 商 商 癸 酹 商 商 年 明 清 巳 Ξ 工 エ 工 工 工 書 男 彦 赳 月 技 技 技 技 技 末 手 師 師 師 師 現 在 技 技 地技 村 伊 紺 渡 Ξ 形 倸 ĤЮ fili 長師 原 野 邊 山 土 鉛 渡 作 敬 瀬 木 藤 芳 賢 久 知 之 Œ 達 戈 = 助 雄 芳 吉

t

夫 郎 止

花 豆

輪 田

圖圖

幅幅

商商

エエ

技 技

師

木

F

龜

城

酾

赤

木

健

技 赐 技 技 技 技 技 技 愿 手 託 手 手 手 手 手 師 阖 松 笹 武 奥 45 久 佐 村 田 松 藤 部 崻 原 塚 山 田 季 將 友 蘢 美 榮 隆 贀 次 四 治 郎 房 雄 郞 稔 治 即 1, **1**- · · 妼 技 技 技 技 技 技 技 託 丁 手 手 手 手 手 偂 及 小 小 小 朴 紨 10/1 赤 宫 111 松 Ш 野 田 村 木 Щ 常 直 淸 芳 近 龍 吉 顽 湛 澄 良 雄 造 健 , i + 5 技 孎 技 技 技 技 技 託 手 手 手 手 手 師 Щ 佐 土 米 栗·相 Ξ 谷 瘯 岐 EH Щ 見 土 菊 英 源 次 治 角 知 太 雄 鄎 鄎 郎 治 芳 邸

### 地 質 調 査 所 創 立 五 + 年 記 念 祝 賀 會

英 治 重 田 喜 大 郎 伊 小 岩 雄 義 氼 中 村 木 昭 渡 保 新 啓 寺 齊 常 和 瀬 邊 科 德 誠 八 谷 爾 房 大 伊 Œ 壽 年 野 貫 田 治 滅 三、西 郎 赳 1 昭 中 植 藤 Ŧi. 細 隆 小 貞 月 諸 太 村 三、竹 氏 Щ 尾 藤 H甲 市 + 健 井 七 發 護 銈 文 午 次 吉 起 立 次 内 郎 H 上 午 堀 維 郎 禧 郞 郎 植 1 下 西 彦 神 岡 之 後 內 村 米 俵 津 癸 助 六 = 尾 田 武 雄 Bir. 或 俶 巳 井 畤 地 牧 質 橋 祐 松 \_ 男 Ŀ 3 迁 佐 ŋ 本 内 王 調 田 加 環 圭 村 Щ 藤 四 上 查. 田 松 Ξ 野 太 榮 武 寬 郞 所 郎恒 夫、片 次 一、小 創 澤 郎 飯 公 俥 伴 郎 本 園 <u></u> 佐 太 義 Щ 精 Ŧī. 藤 Щ 信 之、石 郞 定平 野 量 琢 養 + 規 年 前 隆 秀 75 治 軒 金 記 Щ 林 德 之 小 田 = 武 於 益 永 助 原 山 養 念 以、三 廣 重 佐 信 \_\_ 雌 テ 祝 野 泰 郎 碧 賀 田 康 石 會 谷 理 內 利 河 及 本 油 太 器 村 Ш 巳 康 ヲ 藤 = 溫、青 開 郎 久 齌 驍 常 四 Щ 腷 寬 藤 浉 古 雄 ŋ 來 口 rļ: 精 田 大 今 Щ 田 會 吉 庸 Щ 禮 井 井 秀 鉛 Ξ 者 郎 雌 吉 治 上 半 Щ 福 造 木 桂 義 次 郞 ハ 前 口 地 中 敏 弁 近 郎 安 三、吉 藤 老 犬 記 信 Щ 鉛 今 三、山 發 世 信 木 村 泉 廣 藤 昌 起 中 Ш \_\_\_ 嘉 太 岩 X 田 本 里 吉 藏 郎

大

多

數

1

外

來

賓

ŀ

シ

テ

商

J.

大

臣

男

爵

中

島

久

萬

吉

同

秘

書

官

金

子

武

麿

文

部

政

務次

官

東

鄕

實

靈

員 ۲ シ テ 相 見 角 治 秋 岡 武 次 郎 秋 本 龍 雄 伊 原 敬 之 助 飯 塚 保 Æ. 郎 飯 野 敏石 井 英 橘 石 井 凊 彦 池 田

辭 士 會 之 菊 季 治 貙 土 Ħ ア 安 助 太 知 Ξ 長 次 郎 下 藤 氏 郎 芳 郎 笹 I. 部 郎 東 廣 學 脇 宮 土 袭 1 原 池 京 太 博 開 內 水 岐 榮 太 知 地 郎 會 鐵 隆 士 次 雄 郎 正 子 學 氏 Ŧi. 郎 末 1 栗 夫 村 協 東 爵 辭 郎 東 野 Щ 小 會 京 井 田 若 條 悌 野 上 治 中 會 上 林 鈑 勝 六 郞 崎 I. 長 業 隆 藏 友 杉 匡 彌 小 Ŧī. 侯 試  $\equiv$ 村 中 健 四 助 ---林 郎 爵 郎 氏 驗 Щ 江 房 奥 杉 細 所 氏 1 渡 賢 英 田 次 Щ 長 東 感 瀬 治 郎 山 稔 Щ 護 I. 北 想 正 西 Œ 小 加 立 學 帝 談 Ξ П 和 重 林 藤 氏 博 戜 中 郎 六 田 鉛 眞  $\equiv$ 主 士 大 島 平 久 木 鐵 郎 1 唱 諸 小 壆 商 山 學 民 小 金 1 敎 寺 I. 氏 本 久 作 菅 子. 下 房 授 大 合 鈴 蘢 松 勝 恭 治 理 臣 計 太 將 木 = 太 輔 來 郞 學 1 昇 鄎 百 四 郎 FF 挨 會 氏 博 + 矢 郞 田 小 倉 者 1 拶 \_\_ 部 平 中 Ξ 士 宮 矢 文 名 長 祝 塚 冏 能 \_-Щ 克 同 部 部 隆 辭 歌 湛 柏 = 地 長 政 治 山 麿 後 木 地 3 質 質 克 務 テ 松 田 閑 重 口 調 調 氏 次 開 喜 岡 文 П 文 農  $\equiv$ 茂 之 査. 査 官 宴 操 郎 郎 所 東 所 事 後 馬 솟 助 神 1 長 試 鄕 横 杉 理 紺 田 村 萬 驗 實 金 壆 Щ 暹 中 野 蘢 歲 場 氏 博 原 國 松 隆 芳 选 ヲ 長 日 次 临 信 士 雄 河 \_\_ Ξ 農 泰 本 井 郞 美 郎 佐 野 鑛 武 唱 壆 L. 米 房 藤 輝 1 謝 博 業 藲 谷 三 田 シ 友

ァ

乾

盃リ

シ

以

テ

撤

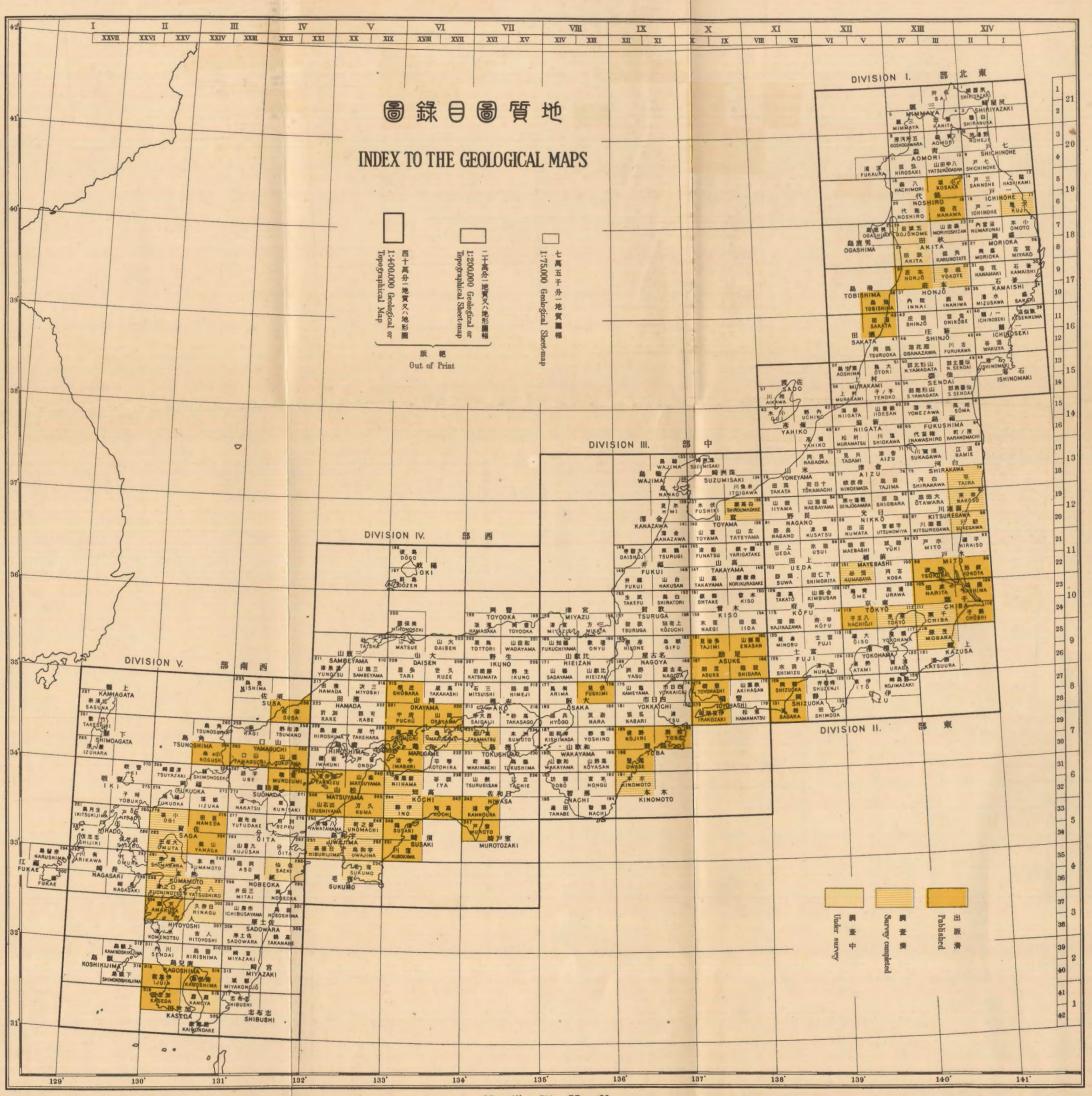
宴

散

會

七

IJ



昭和九年九月 八 日 印 刷

昭和九年九月十二日 發 行

著作權所有

商

郵 稅 金 貳 錢

省

發 行 所 東京市麴町區 東 下 二番 京 町四 地 十八

學

協

會

番

地

印

刷

所

東

京

印

刷

株

式

會

社

東京市深川區白

河町

四丁目一番地

印

刷

者

松

井

方

利

東京市深川區白河町四丁目

一番地

### IMPERIAL GEOLOGICAL SURVEY OF JAPAN

REPORT No. 116



### Annual Report for the Year ended March 31, 1934

By

### Nobuyasu Kanehara, Director

As the XVIth International Geological Congress was held in Washington in this year, Yoshinosuke Chitani, the Geologist of the Survey, attended it as the delegate of the Survey.

**Division of Geology:** The survey of five 1:75,000 sheet-map areas of Yokote, Hiburishima, Saegi, Hinagu and Kanoya was begun by six geologists. The first two were completed, but the other three were to be continuously surveyed in the next year.

Land-slides in the Prefecture of Ishikawa, oil-fields in Japanese and Russian Sachalin, Nickel deposits of the Natsume Mine in the Prefecture of Hyōgo, gold deposits of the Kinkei Mine in the Prefecture of Nagano, hot-springs of Itō in the Prefecture of Shizuoka and Oil indications in the island of Amami-Ōshima were specially investigated in this year. Geological survey by electric methods was tried at the Yoshima coal mine and the Naganobori copper mine.

At the requests of the public, geologists were sent to examine the ground water at Nishiura-mura, Kanagawa Prefecture and Kisarazu-machi, Chiba Prefecture; oil indications at Iwatsuki-mura, Fukushima Prefecture; Magane mine in Nishikunisaki-gun, Oita Prefecture; manganese ores at Ōsugi-mura, Kōchi Prefecture; the ground water at Tomita-machi, Miye Prefecture and Kimpō mine in Tsuno-gun, Yamaguchi Prefecture.

**Division of Topography:** The districts around the Yoshima coal mine, hot springs of Itō, the Naganobori copper mine and oil-fields in Japanese Sachalin were specially surveyed and mapped by three topographers.

Calculations of formulas for projections of parallels and meridians for 1:75,000 Yokote, Yatsushiro and Hiburishima sheets were done by two topographers and one assistant.

As to the drawing of 1:75,000 sheet-maps, three maps of Nakoso, Takamatsu and Chiba were completed; and eight maps of Taira, Akita, Kuchinotsu, Mobara, Sukumo, Yokote, Marugame and Hiburishima were under preparation.

**Division of Chemistry:** Minerals, rocks, ores, coals, spring waters, etc., 371 in number, were analysed by one chemist and three assistants during the year.

Museum: 1 specimen of mineral and 142 specimens of fossil were added by purchase to the museum, and 18 specimens of mineral and 2 of rock were contributed by people outside the survey, to whom the most sincere thanks are hereby expressed. The museum was opened to the public from 17th May.

**Library:** Number of reports, books and maps which were added to the library during the year was as follows:

	Reports, Books, Magazines	Maps
By exchange from abroad as well as at home,	1538	180
By contribution from abroad as well as at home,	126	4
By purchase	265	O
Total	1929	184

General Affairs: No change occurred in the staff, except that a geologist was appointed.

Government appropriations to the Survey were as follows:

For salaries	¥ 63,428
For working expenses	52,319
Total	115,747

**Publications:** Two reports, seven 1:75,000 geological sheetmaps with explanatory texts and Detailed Geological Map, Johan Coal Field, Section III with Explanation were published in this year.

### IMPERIAL GEOLOGICAL SURVEY

OF

### **JAPAN**

REPORT No. 116

**TOKYO 1934**